



かごしま 県議会だより

第 60 号

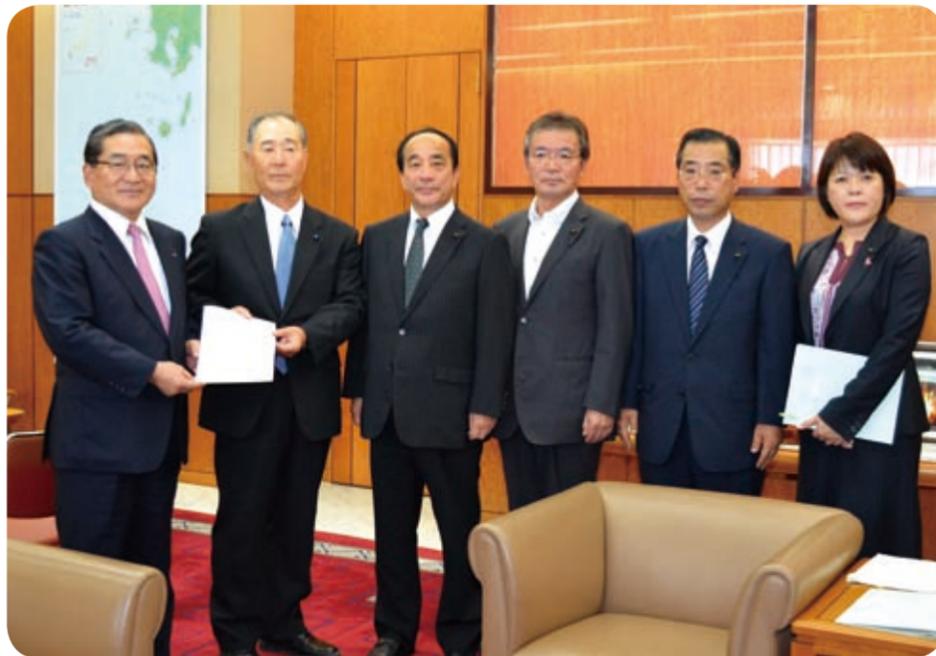
平成26年12月26日(年2回発行)
編集・発行 鹿児島県議会
☎890-8577
鹿児島市鴨池新町10番1号
電話 099-286-2111(代)

かごしま県議会だよりは、点字版、音声版を発行しています。お問い合わせは、県議会議務局まで。

県議会この1年～積極的な活動を展開～ 議員提案条例、政策提言、あなたのそばで県議会など



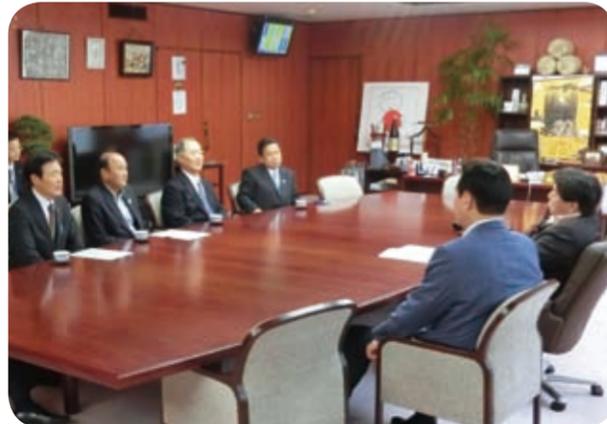
「かごしま歯と口腔の健康づくり県民条例」を制定 (11月)



「食と生活習慣病」について知事に政策提言 (10月)



あなたのそばで県議会を開催 (7月奄美市 (左)・日置市 (右))



農業改革に関する意見書を政府に提出 (6月)



平成27年も引き続き、皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

地方分権改革の進展する中、議会の責任と役割はますます大きくなってまいりました。今後も、県民の皆様が、県民の代表機関である議会をもっと身近に感じていただけるような取組を進めながら、行政監視機能や政策立案機能の充実・強化に取り組み、二元代表制の一翼を担う議会としての役割を果たし、県民の皆様の負託に応えられるよう努めてまいります。

今年、11月の臨時会において、川内原子力発電所の再稼働について審議を行いました。原子力発電所の再稼働は、全国初のケースで、県民のみならず、国民や海外の関心も非常に高かったところですが、県議会としては、これまでの原子力安全対策等特別委員会における3年半にわたる調査・審議を踏まえ、臨時会において再稼働に賛成の趣旨の陳情を採択するとともに、国に対して、原子力安全政策の推進及び再稼働に関して最大限の対応を行うよう求める意見書を可決し、直ちに安倍内閣総理大臣をはじめ政府に要請を行いました。原子力発電所の安全性については不断に追求することが重要であることから、今後もその安全性について議論していかねばいけないと考えております。

平成26年を振り返って
鹿児島県議会議長 池畑 憲一



川内原発再稼働について審議 (11月)

県議会は、今年も定例会や臨時会における審議、審査等や行政視察をはじめ、議員提案条例の制定、知事への政策提言など、政策立案機能や行政監視機能の充実・強化に取り組むとともに、県民の議会活動への参加を推進するため、地域の諸課題等について県民と県議会で意見交換を行う「あなたのそばで県議会」を開催するなど、積極的な活動を展開しました。

会議録掲載中

(本会議、委員会の会議録がインターネットで検索、閲覧できます)



議会映像配信中

(本会議、予算特別委員会の模様がインターネットでご覧になれます)

県議会ホームページ <http://www.pref.kagoshima.jp/gikai/>

川内原子力発電所再稼働に賛成の陳情を採択

県議会では、平成23年6月に原子力安全対策等特別委員会を設置し、これまで川内原子力発電所の安全対策等について調査、審査を行ってきました。

今年も、定例会における審査のほか、10月には閉会中委員会を開催し、川内原子力発電所の再稼働に対する賛成、反対双方の陳情者や国の関係者を参考人として招致して、ご意見をお聞きしました。

11月には臨時会が招集され、県民等の関心が高かったことから、多くの方々が傍聴されました。

同臨時会においては、再稼働に関する40件の請願・陳情についての審査、採決を行い、「川内原子力発電所1・2号機の一日も早い再稼働を求める陳情」を採択しました(表紙写真参照)。

また、原子力発電所の安全性及び再稼働の判断について、国民及び地方公共団体に対し、国が前面に立って明確かつ丁寧な説明を行い、その理解を得るよう取り組むことなどを求める「原子力発電所の再稼働等に関する意見書」を可決しました。



原発再稼働等に関する意見書を政府に提出(11月)

あなたのそばで県議会を開催(7月)

7月12日に日置市中央公民館、同月26日に大島支庁(奄美市)で「あなたのそばで県議会」を開催しました(表紙写真参照)。

日置市会場では約70人、奄美市会場では約90人の地域の方々にご参加いただき、川内原子力発電所の再稼働や奄美の世界自然遺産登録に伴う地域活性化など、地域の方々から出された様々な地域課題や振興策等について、意見交換を行いました。



あなたのそばで県議会(奄美市・7月)

海外経済交流促進等特別委員会が海外調査を実施(8月)

県産品の販路拡大、企業の海外展開、観光・国際交流の促進等を図るため、特別委員会を設置し、海外との経済交流について、諸施策や課題等の調査を行っています。

8月、台北市で汎佳旅行社と鹿児島への送客状況等について、香港で香港中文大学の学生と鹿児島との人的交流等について、意見交換を行いました。



香港中文大学の学生との意見交換(香港・8月)

「食と生活習慣病」について政策提言(10月)

政策立案推進検討委員会の検討結果を踏まえ、10月3日、知事に対し、政策提言を行いました(表紙写真参照)。

- 〈提言の主な内容〉
- 食と生活習慣病
 - (1)県民への意識啓発
 - 食と栄養等に関する情報・知識の一層の普及・啓発 など
 - (2)生活習慣病を予防・改善するための食育の推進
 - 相談・指導体制の充実強化 など
 - (3)健康増進につながる食環境の整備
 - 「かごしま食の健康応援店」の拡大やPR強化 など



かごしま版「食事バランスガイド」(県・かごしまの「食」交流推進会議作成)

「かごしま歯と口腔の健康づくり県民条例」を制定(11月)

第4回定例会において議員提案による「かごしま歯と口腔の健康づくり県民条例」を制定しました(表紙写真参照)。

この条例は、今年度の政策立案推進検討委員会の報告(6月)を受けたもので、歯と口腔の健康が、県民の健康で質の高い生活の確保や生活習慣病の予防等全身の健康の保持・増進に重要であることから制定したものです。

条例では、基本理念のほか、県、県民、歯科医師等の責務や役割、乳幼児期から高齢期までの各ライフステージに応じた歯科疾患対策等の施策などについて、定めています。



条例案作成委員会と関係団体等との意見交換(7月)

「かごしま歯と口腔の健康づくり県民条例」の概要

《基本理念》

- ① 県民一人一人が自ら歯と口腔の健康づくりに取り組むことを促進
- ② 県内の全ての地域において、全ての県民が、乳幼児期から高齢期までのそれぞれの時期において、必要な歯科口腔保健サービス等を受けることができる環境の整備を推進 など

《責務や役割》

《県の責務等》

(県の責務)

○歯と口腔の健康づくりに関する施策を計画的に策定し、実施

(市町村に対する支援)

○市町村への情報提供、技術的な助言等の支援

《県民及び関係者の役割》

(県民)

○歯と口腔の健康づくりへの理解を深め、自ら取り組む。 ○保護者は、子どもの歯科疾患の予防等に努める。

(歯科医師等)

○県及び市町村の施策への協力。良質かつ適切な歯科口腔保健サービス等の提供

(保健医療等関係者)

○歯科医師等及び相互の連携。歯と口腔の健康づくりの推進

(事業者及び医療保険者)

○従業員や被保険者の歯科口腔保健サービス等を受ける機会の確保等への取組を促進

《基本的施策》

- 妊婦及び乳幼児に対する歯科保健指導等
- 幼児、児童及び生徒の科学的根拠に基づくむし歯及び歯肉炎の予防対策
- 成人の歯周病の予防対策
- 高齢者の口腔機能の維持向上
- 離島などにおける歯科口腔保健サービス等の提供の推進
- 障害者(児)や介護を必要とする方々への良質かつ適切な歯科口腔保健サービス等の提供の推進 など



県内を巡って

(常任委員会行政視察)

各常任委員会は、それぞれ所管事項について県内各地の行政視察を実施し、審査又は調査の参考としています。

総務委員会

5月 奄美地区
7月 鹿児島・南薩地区
12月 鹿児島・大隅地区

○危機管理・消防防災対策について

徳之島地区消防組合、徳之島町消防団及び奄美市住用総合支所を訪問し、地域の消防体制や防災対策等について説明を受けました。また、第十管区海上保安本部における重点業務やJX日鉱日石石油基地(株)喜入基地の防災体制等の調査を行いました。



徳之島地区消防組合を視察
(徳之島町・5月)

○共生・協働の取組について

地域において積極的に活動しているNPO法人を訪問し、設立趣旨やこれまでの取組状況について説明を受けた後、それぞれの法人が抱える運営上の課題等について意見交換を行いました。



NPO法人顔娃おこそ会の取組を視察
(南九州市・7月)

産業経済委員会

5月 大隅地区
7月 南薩・北薩地区

○農業の振興対策について

天敵等を活用した生物的防除等を複数組み合わせて、病害虫被害を最小限にする技術(IPM)で成果を上げている志布志市のピーマン農家の方々と意見交換や農場の視察を行いました。また、本県農業の技術開発と担い手の育成を推進している県農業開発総合センター等の視察を行いました。



ピーマン農家を視察
(志布志市・5月)

○観光・水産業の振興対策について

大隅地域の観光拠点として整備が進む本土最南端の佐多岬とその周辺地域や、海外まき網船の大型化に対応するため岸壁等の整備が進む枕崎漁港等の視察を行いました。



枕崎漁港を視察(枕崎市・7月)

企画建設委員会

5月 大隅地区
11月 南薩地区

○県土の保全・生活環境の整備等について

砂防事業、寄洲除去事業や河川改修事業等の現地を視察したほか、木質バイオマスボイラー施設、船間水力発電所等再生可能エネルギーについて調査を行いました。



根占の砂防事業の現地を視察
(南大隅町・5月)

○交通体系の整備について

大隅縦貫道・南薩縦貫道等の地域高規格道路や一般県道等道路の整備状況の視察を行いました。

○地域振興対策について

大隅地区及び南薩地区において、地域活性化に積極的に取り組んでいるNPO法人と意見交換を行いました。



NPO法人との意見交換
(南さつま市・11月)

文教警察委員会

5月 南薩・鹿児島地区
7月 奄美地区

○教育振興対策について

学校や関連施設等を訪問し、土曜授業の実施状況や特別支援教育、放課後子ども教室などについて調査を行いました。また、文化財の保存状況について、奄美群島の先史時代を知る重要な手がかりである宇宿貝塚史跡公園の視察を行いました。



宇宿貝塚史跡公園を視察
(奄美市・7月)

○警察行政について

警察署、交番、駐在所の管内の概況等について調査を行ったほか、南さつま警察署では地域住民、瀬戸内警察署では防犯ボランティアの方々と意見交換を行いました。



地域住民との意見交換
(南さつま市・5月)

環境厚生委員会

5月 熊毛地区
7月 北薩地区
11月 大隅地区

○保健・医療・福祉対策について

公立種子島病院等10カ所を訪問し、離島医療の現状や課題等について意見交換や現地調査を行いました。



離島医療について意見交換
(南種子町・5月)

○林業振興対策について

県産材の有効活用を図るため、屋久島で地元関係者と意見交換を行ったほか、志布志港からの木材輸出の取組等について調査を行いました。

○環境対策について

公共関与による産業廃棄物管理型最終処分場「エコパークかごしま」を視察したほか、志布志市・大崎町の一般廃棄物リサイクルの取組等について調査を行いました。



「エコパークかごしま」を視察
(薩摩川内市・7月)

定例会・臨時会を振り返る

平成26年第4回定例会

議員提案の「かごしま歯と口腔の健康づくり県民条例」を可決

平成27年度当初予算編成方針、川内原子力発電所の再稼働、地方創生などについて論議

〈会期〉11月27日から12月18日までの22日間
 〈代表質問〉自民党県議団 堀口文治議員
 県民連合 柳 誠子議員
 一般質問 各会派等の16人
 議案 平成26年度一般会計補正予算など28件の議案を可決、認定又は承認
 請願・陳情 新規14件、継続36件を審議し、6件を採択
 意見書 農協改革に関する意見書を可決
 委員会の審査状況等
 常任委員会付託事項を調査・審査
 原子力安全対策等特別委員会は川内原子力発電所の安全対策等について調査・審査
 海外経済交流促進等特別委員会は海外との文化・芸術、青少年の交流促進等について調査

平成26年11月臨時会

川内原子力発電所再稼働に賛成の陳情を採択

〈会期〉11月5日から11月7日までの3日間
 請願・陳情 新規1件、継続39件を審議、1件を採択
 意見書 原子力発電所の再稼働等に関する意見書を可決
 委員会の審査状況等
 原子力安全対策等特別委員会は川内原子力発電所の安全対策等について調査・審査

平成26年第3回定例会

補正後総額7,922億円の一般会計補正予算を可決

川内原子力発電所の再稼働、スーパーアリーナ構想、肥薩おれんじ鉄道などについて論議

〈会期〉9月9日から10月3日までの25日間
 代表質問 自民党県議団 桑鶴 勉議員
 県民連合 榎久伸一郎議員
 青木 寛議員
 公明党県議団 松田浩孝議員
 一般質問 各会派等の16人
 議案 平成26年度一般会計補正予算案など20件の議案を可決又は同意、決算認定議案3件を継続審査
 請願・陳情 新規19件、継続14件を審議、11件を採択
 意見書 勤務獣医師の人材確保対策等を求める意見書など、13件を可決
 決議 民事調停の早期解決を求める決議を可決
 委員会の審査状況等
 常任委員会付託事項を調査・審査
 原子力安全対策等特別委員会は川内原子力発電所の安全対策等について調査・審査、参考人から意見聴取
 海外経済交流促進等特別委員会は海外誘客対策や海外からのスポーツキャンプ誘致促進等について調査

平成26年第2回定例会

農業改革に関する意見書等を可決

川内原子力発電所の再稼働、人口減少、エネルギー政策、知事の政治姿勢などについて論議

〈会期〉6月13日から7月4日までの22日間
 代表質問 自民党県議団 堀口文治議員
 県民連合 柳 誠子議員
 一般質問 各会派等の16人
 議案 鹿児島県条例の一部を改正する条例制定議案など17件の議案を可決、承認又は同意
 請願・陳情 新規7件、継続15件を審議し、1件を採択
 意見書 農業改革に関する意見書など、4件を可決
 委員会の審査状況等
 常任委員会付託議案等を調査・審査
 原子力安全対策等特別委員会は川内原子力発電所の安全対策等について調査・審査、参考人から意見聴取
 海外経済交流促進等特別委員会はアジア地域の概況と本県との人的交流の状況等について調査



知事への申し入れ(11月)

さとうきび・でんぷん用かんしよ振興議員連盟

本県のさとうきび及びでんぷん用かんしよ生産の振興を促進するための活動を行っています。

6月、種子島地区におけるさとうきびほ場等の現地視察や意見交換を行い、11月には、TPPにおける聖域品目の関税撤廃適用除外や生産振興対策等について知事に申し入れを行いました。

議員連盟の活動状況

予算特別委員会 (定数23人)

平成27年度の当初予算に関する調査・審査を行います。

(◎委員長 ○副委員長)

◎たけ 昭一	まつざき 真琴
○持富 八郎	永井 章義
下鶴 隆央	堀之内 芳平
西高 悟	高橋 稔
ふくし山ノブスケ	吉永 守夫
遠嶋 春日児	前原 尉
柚木 茂樹	外菌 勝蔵
瀬戸口 三郎	小幡 兼興
桃木野 幸一	柴立 鉄彦
井上 章三	中村 眞
榎久伸 一郎	田之上 耕三
吉留 厚宏	



中国東方航空本社への要請(上海市・10月)

鹿児島・上海線利用促進協議会

本県発展のために重要な路線である鹿児島・上海線の利用を促進するための活動を行っています。

10月、昨年に引き続き上海市の中国東方航空本社、上海市人民対外友好協会などを訪問し、同路線維持の要請や利用促進等について意見交換を行いました。



3市議会等との意見交換会(薩摩川内市・11月)

肥薩おれんじ鉄道活性化議員連盟

地域の重要な交通機関である肥薩おれんじ鉄道の活性化のための活動を行っています。

11月、薩摩川内市、阿久根市及び出水市の議員連盟と合同で国土交通省等への要望活動や関係機関、民間団体等との意見交換を行いました。



加世田竹田神社稚児踊保存会の皆さん

請願・陳情の提出

県政について意見や要望のある方は、どなたでも県議会に請願・陳情書を提出できます。

請願・陳情書の趣旨は、おおむね1500字以内で記載してください。

請願書の提出には議員の紹介が必要(陳情書の提出には不要)です。

議会開会日の2日前までに提出された請願・陳情書がその定例会の審査対象となります。

議会傍聴・庁舎見学

本会議や委員会の傍聴を希望される方は、議会庁舎受付で手続をしてください(補聴設備や車椅子もご利用いただけます)。

なお、手話通訳や要約筆記を希望される方は、傍聴日の5日前までにご連絡ください。

議会庁舎の見学を希望される方は、お気軽にお申し出ください。

県議会のホームページ

ホームページでは、本会議・予算特別委員会の模様を配信しています。また、会期日程、請願・陳情の手続、議員紹介、会議録検索、広報テレビ番組の放送日時などを掲載しています。

ホームページアドレス **鹿児島県議会** 検索

http://www.pref.kagoshima.jp/gikai/
 携帯電話用ホームページアドレス
 http://www.pref.kagoshima.jp/mobile/

事務局の組織と問い合わせ先

県議会についてのお問い合わせは、県議会議務局の各課・室へお寄せください。

総務課 ■ 議会の庶務、経理 ■ 庁舎見学 など TEL:099-286-5013 FAX:099-286-5655	秘書室 ■ 正・副議長の秘書事務 ■ 議員表彰 など TEL:099-286-5017 FAX:099-286-5656
議事課 ■ 本会議、委員会 ■ 請願・陳情、傍聴 など TEL:099-286-5033 FAX:099-286-5659	政務調査課 ■ 県政に係る調査 ■ 広報、情報公開 など TEL:099-286-5043 FAX:099-286-5659

虚礼廃止にご理解・ご協力を!

県議会議員は、公職選挙法を遵守するとともに、鹿児島県議会議員政治倫理要綱を定め、県内全域において次のことを遵守することとしております(自筆による答札の年賀状や親族等への祝儀等例外があります)。

○地域の行事や冠婚葬祭等に、電報等を贈らない。
 ○新聞等への賛助広告や年賀状、挨拶状等を出さない。
 ○中元、歳暮、餞別等の提供・收受をしない。 など

この印刷物は、環境に優しい大豆油インキを使用しています。